



## 6. 備 考

- (1) 奨学金は、10月分から交付されますが、採用決定まで2ヶ月程度かかりますので、決定後まとめて振り込まれます。
- (2) 奨学金は卒業後に返還の義務があります。また、中途退学したときは、一括して返還することになります。
- (3) 採用後に「振込依頼書」、「誓約書」、連帯保証人及び保証人の「印鑑証明書」の提出が必要となります。
- (4) 未成年の奨学生に対しては採用後、「同意書」の提出が必要となります。

<問い合わせ先>

〒725 - 0231

広島県豊田郡大崎上島町東野 4272 - 1

広島商船高等専門学校 学生課学生係

TEL 0846 - 67 - 3023

# 船員奨学金のしおり



公益財団法人 海技教育財団  
Maritime Academy Foundation

## 貸与型奨学金（無利子）

- 一般奨学金（通常額、半額）、修学維持困難、自宅外（海技教育機構に属する学校のみ）を選ぶことができます。
- 殉職船員の子弟の方は、返還額が半額となります。（申込時に申告）

### ◆ 大学

#### 東京海洋大学

海洋工学部：海事システム工学科、海洋電子機械工学科及び乗船実習科

#### 神戸大学

海洋政策科学部：海技ライセンスコース及び乗船実習科

海事科学部：グローバル輸送科学科航海マネージメントコース、マリンエンジニアリング学科機関マネージメントコース及び乗船実習科

区分		貸与月額	貸与総額	返還月額	返還期間
一般奨学金	通常額	50,000円	2,700,000円	18,000円	12年6ヶ月
	半額	25,000円	1,350,000円	10,000円	11年3ヶ月
修学維持困難		60,000円	3,240,000円	22,000円	12年3ヶ月

### ◆ 高等専門学校

#### 富山高等専門学校

#### 鳥羽商船高等専門学校

#### 弓削商船高等専門学校

#### 広島商船高等専門学校

#### 大島商船高等専門学校

商船学科及び専攻科

区分		貸与月額	貸与総額	返還月額	返還期間	
商船学科	一般奨学金	通常額 1～3学年	26,000円	2,136,000円	13年8ヶ月	
		通常額 4学年以上	40,000円			
	半額	1～3学年	13,000円	1,068,000円	7,000円	12年8ヶ月
		4学年以上	20,000円			
修学維持困難		1～3学年	36,000円	2,796,000円	17,000円	13年8ヶ月
		4学年以上	50,000円			
専攻科	一般奨学金	通常額	50,000円	1,200,000円	18,000円	5年6ヶ月
		半額	25,000円	600,000円	10,000円	5年
	修学維持困難		60,000円	1,440,000円	22,000円	5年5ヶ月

### ◆ 海技大学校

#### 海技大学校

海技士教育科 海技専攻課程 海上技術コース（航海専修、機関専修）

区分		貸与月額	貸与総額	返還月額	返還期間
一般奨学金	通常額	40,000円	960,000円	15,000円	5年4ヶ月
	半額	20,000円	480,000円	7,000円	5年8ヶ月
修学維持困難		50,000円	1,200,000円	19,000円	5年3ヶ月
自宅外		45,000円	1,080,000円	17,000円	5年3ヶ月
自宅外+修学維持困難		55,000円	1,320,000円	21,000円	5年2ヶ月

### ◆ 海上技術短期大学校

#### 国立小樽海上技術短期大学校

#### 国立宮古海上技術短期大学校

#### 国立清水海上技術短期大学校

#### 国立波方海上技術短期大学校

海技士教育科 海技課程 専修科及び航海専科

区分		貸与月額	貸与総額	返還月額	返還期間
一般奨学金	通常額	30,000円	720,000円	11,000円	5年5ヶ月
	半額	15,000円	360,000円	6,000円	5年
修学維持困難		40,000円	960,000円	15,000円	5年4ヶ月
自宅外		35,000円	840,000円	13,000円	5年4ヶ月
自宅外+修学維持困難		45,000円	1,080,000円	17,000円	5年3ヶ月

### ◆ 海上技術学校

#### 国立館山海上技術学校

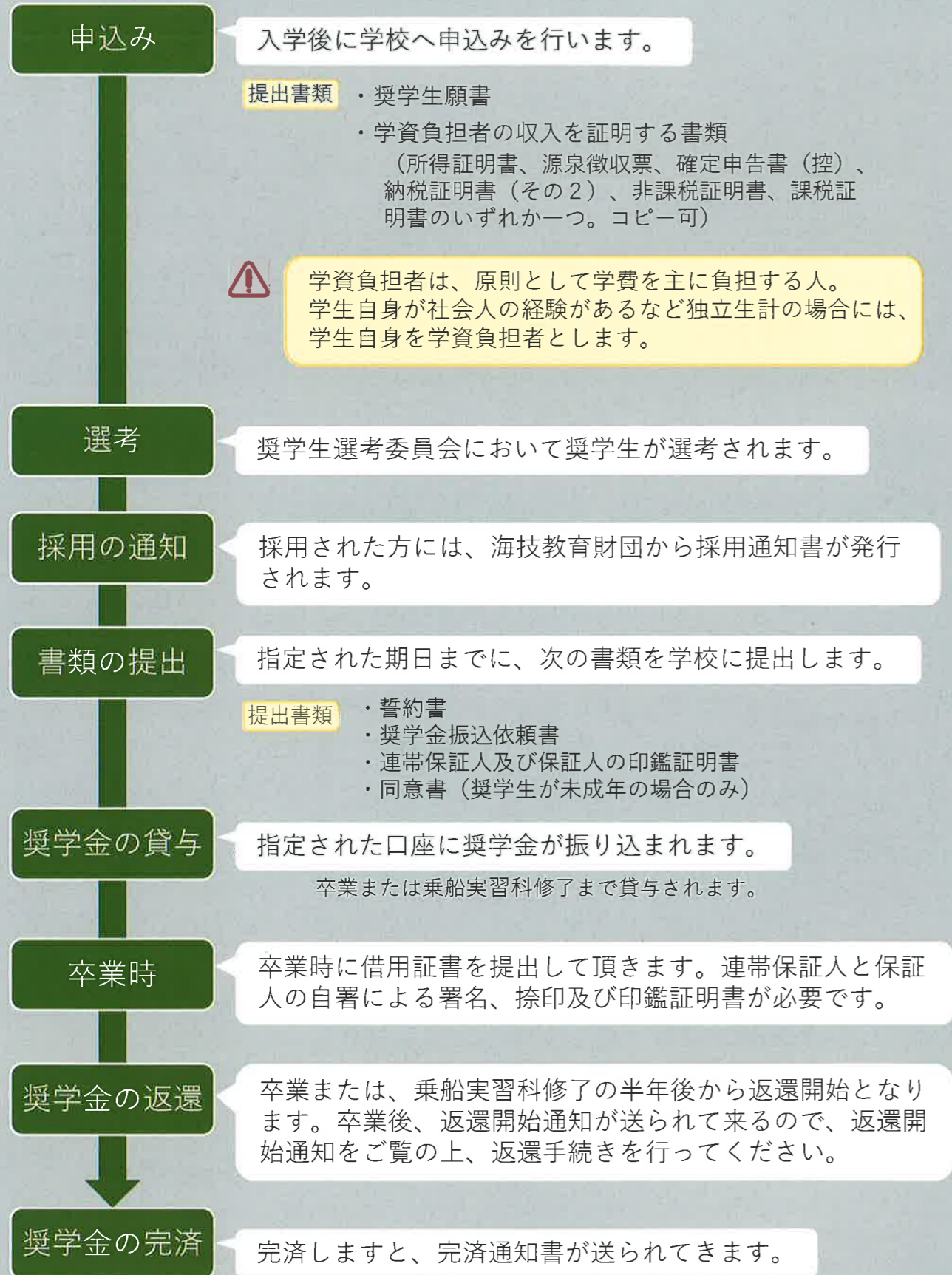
#### 国立唐津海上技術学校

#### 国立口之津海上技術学校

海技士教育科 海技課程 本科及び乗船実習科

区分		貸与月額	貸与総額	返還月額	返還期間
一般奨学金	通常額	25,000円	1,050,000円	10,000円	8年9ヶ月
	半額	12,000円	504,000円	5,000円	8年4ヶ月
修学維持困難		35,000円	1,470,000円	14,000円	8年9ヶ月
自宅外		30,000円	1,260,000円	12,000円	8年9ヶ月
自宅外+修学維持困難		40,000円	1,680,000円	16,000円	8年9ヶ月

## 貸与型奨学金の申込みから完済までの流れ



- 2学年以上の方も申込みが可能です。秋に若干名の奨学生の募集があります。
- 家計の急変や災害等による応急採用は随時受け付けています。
- 中途退学したときは、その時点で奨学金を**全額返済**していただきます。
- 奨学金の返還金は後輩達への貸付の原資として運用されますので、責任をもって返還をお願いします。

## 学資負担者の年収の上限について

学資負担者の年収が上限額を超えた場合、奨学金を受けることができません。

### 一般奨学金

学資負担者の年収の上限額は、下記の1.家族数による年収の限度額に、2.就学者数による加算額を加えた金額です。

#### 1. 家族数による年収の限度額

家族数	1人	2人	3人	4人	5人	6人
限度額	570万円	600万円	630万円	660万円	690万円	720万円

7人以上の場合はお問い合わせください。



家族数は、本人を含む同居の親族のみです。ただし、単身赴任や学生が同居していない場合等は、家族数に含め、同居の親族であっても、生計を別に行っている場合は家族数には含みません。

#### 2. 就学者数による加算額

就学校	大学	短大	専門学校(高卒)	高専	高校	専門学校(中卒)	中学	小学
1人につき	260万円	180万円	180万円	180万円	130万円	130万円	80万円	60万円

(注) 就学者数には、本人を含みます。

#### 計算例1

◆ 6人家族(就学者3人)の場合  
 家族数 6人 720万円  
 (加算額) 本人(高校) 130万円  
 兄(大学) 260万円  
 妹(中学) 80万円  
 合計(上限額) 1,190万円

#### 計算例2

◆ 学資負担者が本人の場合  
 家族数 1人 570万円  
 (加算額) 本人(短大) 180万円  
 合計(上限額) 750万円

### 修学維持困難

年収が下表の金額以下の場合、修学維持困難に該当します。

家族数	1人	2人	3人	4人	5人	6人
年収	130万円	196万円	228万円	248万円	267万円	281万円

7人以上の場合はお問い合わせください。

連帯保証人と保証人について



誓約書の提出にあたり連帯保証人と保証人を決めて頂きます。  
採用後、慌てないように事前に決めておいてください。  
(当財団の奨学金には、機関保証の制度がありません。)

- 連帯保証人は、奨学金を借りたあなたと連帯して返還する責任があります。原則として父母、それ以外の場合には、4親等以内の親族にしてください。

◎連帯保証人になれない方

未成年者、学生の方、あなたの配偶者、債務整理中の方、70歳以上の方

- 保証人は、あなたや連帯保証人が返還をしなかった時にあなたに代わって、返還をする人です。

◎保証人になれない方

あなた及び連帯保証人と同一生計の方、未成年者、学生の方、あなたの配偶者、債務整理中の方、70歳以上の方、当財団の奨学金を現在返還中の方

給付型奨学金 (返済不要)

- 国立小樽海上技術短期大学校
- 国立宮古海上技術短期大学校
- 国立清水海上技術短期大学校
- 国立波方海上技術短期大学校

海上技術短期大学校の1年生で、経済的な理由(住民税非課税世帯とそれに準ずる世帯)で修学が困難、かつ船員になるという意味が強固で、勉学意欲・人物ともに優良で健康な学生を対象としています。貸与型の奨学金と併願が可能です。1学年に在籍中の1年間のみ支給となります。詳しくは学校にお尋ねください。

支給月額	給付期間	給付総額
11,000円	12ヶ月	132,000円



- ・間違って記入した場合は、二重線を引き、余白に書き直してください。
- ・字は大きくはっきりと楷書で記入してください。

様式1 (第1条関係)

奨学生願書

公益財団法人 海技教育財団会長 殿

学校長 印

ふりがな 氏名	かいりん まなぶ <b>海運 学</b>	生年月日 (昭和・平成)	20年 1月 10日	希望 事項	一般・特(二)・特(三) 貸与月額 円 貸与開始 年月
在学学校	海技大学校 海技士教育 科	学年	1学年	本籍	東京都千代田区〇△町2-6
実家所在地	東京都千代田区〇△町2-6 ハイヅ海201号室	電話番号	03-0000-0000	奨学金を希望する理由 (任意)	父が転職して、収入が減り、家計が苦しいため
当財団の奨学生であった者	学校名 国立宮古海上技術短期大学校	奨学生記号番号	48-0000	連帯保証人	ふりがな かいりん こうへい 氏名 <b>海運 航平</b> 本人との続柄 父 生年月日 (昭和・平成) 45年 11月 5日 本籍 東京都千代田区〇△町2-6 現住所 東京都千代田区〇△町2-6 ハイヅ海201号室 電話番号 03-0000-0000 職業 <b>会社員</b> 年収 <b>400万円</b>
学資負担者	(連帯保証人以外の場合) ふりがな 氏名 本籍 現住所 電話番号 職業 年収	本人との続柄 生年月日 (昭和・平成) 年 月 日		家族構成	本人との続柄と就学状況 <b>祖母、祖父、父、母</b> <b>弟 高校生 1人、 妹 中学生 1人、 弟 未就学児 1人</b> 本人含め、計 <b>8人</b>

省略せず、マンション名、部屋番号まで正確に記入してください。

奨学金を希望する理由がある方は、記入してください。

前の学校で当財団の奨学金を借りていた方のみ記入してください。

連帯保証人は、原則父母。それ以外の場合には、4親等以内の親族で、69歳までの方にしてください。

学資負担者は、学費を主に負担する。学生自身が社会人の経験があり、独立生計の場合には、学生自身を学資負担者とします。

連帯保証人と異なる場合のみ記入してください。

同一生計の家族のみを記入してください。  
同居の家族であっても別生計の場合には記入しないでください。  
(例) 同居の兄が別生計の場合は、記入しない。同居ではないが、単身赴任の父は記入する。



- ・奨学生願書裏面の「個人情報の取扱いに関する同意書」の内容を必ず確認し、ご自身でご署名ください。
- ・奨学維持困難、自宅外の奨学金は別途「奨学金増額願書」の提出が必要です。



奨学生願書（個人情報に関する同意書）、奨学金増額願書は、ホームページからダウンロードできます。



詳しくは、各学校又は海技教育財団にお問い合わせください。

海技教育財団の奨学金制度は、海運再建のための船員政策の一環として、1950年に海運関係諸団体の全面的な協力によって創設されて以来、70年以上の歴史を有しています。船員を志望する皆様方の先輩のべ2万7千人が当財団の奨学金の貸与を受けて船員への道を歩んできました。

公益財団法人 海技教育財団

TEL: 03-3265-6526  
E-mail: shogaku@macf.jp  
<https://macf.jp/scholarship/>